

**A4 モノクロレーザープリンター・複合機 6 機種を発売
特定業種のニーズに対応し業務効率化に貢献**

キヤノンは、「Satera」シリーズの新製品として、ビジネス向け A4 モノクロレーザープリンター「Satera LBP322i」など計 6 機種を 2019 年 10 月 17 日より順次発売します。



Satera LBP322i



Satera MF447dw

新製品は、高速出力と多段大容量給紙で窓口業務を効率化する「Satera LBP322i」と、コンパクト設計で置き場所の自由度が向上した「Satera MF447dw」など A4 モノクロレーザープリンター4 機種、A4 モノクロレーザー複合機 2 機種の計 6 機種です。定型業務をワンボタンに集約して効率化する「アプリケーションライブラリ^{※1}」や、プリンターの管理業務負荷を軽減する「NETEYE (ネットアイ)^{※2}」などの法人向けサービスと連携し、オフィスをはじめ医療機関、店舗・窓口業務などのさまざまな業種の専門ニーズに応え、生産性の向上や業務の効率化に貢献します。

■ 高速出力と多段大容量給紙で窓口業務を効率化する A4 モノクロレーザープリンター

「Satera LBP322i」は、プリント速度が A4 片面で毎分 43 枚、ファーストプリントタイムは約 5.7 秒と必要な時に素早く印刷が可能です。また、A5 片面で毎分 65 枚の高速印刷を実現し、医療業務における診療明細書や処方箋、領収書など、A5 用紙の使用頻度の高い窓口での出力業務の生産性向上をサポートします。さらに、オプションの給紙カセット（別売り）を装着することで、段数は最大 4 段、給紙容量は最大 2,660 枚となり、手差しを含め 5 種類の多様なサイズの内紙を同時にセット可能で、用紙交換の手間を軽減します。

■ コンパクト設計で置き場所の自由度が向上した A4 モノクロレーザー複合機

「Satera MF447dw」は、複合機でありながら従来機種「Satera MF417dw」（2016 年 5 月発売）から高さを約 15% 抑えた 392mm のコンパクトサイズ^{※3}を実現しました。店頭のカウンターなどスペースの限られる場所でも設置できます。また、スキャンやプリントなどの定型業務をワンボタンに集約した「アプリケーションライブラリ」を搭載しています。診療所で問診票をスキャンし指定フォルダへ格納するなど、さまざまな業種業務に必要な操作をワンタッチで完了でき、業務効率が向上します。

製品名	希望小売価格 (税別)	発売日
Satera LBP322i	7 万 9,800 円	2019 年 10 月 17 日
Satera MF447dw	オープン価格	2019 年 12 月 (予定)

※1 「Satera MF541dw/447dw」に対応。

※2 別途、契約が必要。「NETEYE」の詳細は、キヤノンのホームページをご覧ください。(canon.jp/neteye)

※3 新製品の寸法は、約 453 (幅) × 464 (奥行き) × 392mm (高さ)。従来機種は、約 450 (幅) × 472 (奥行き) × 465mm (高さ)。

- 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90061 (プリンター)
050-555-90024 (複合機)
- Satera ホームページ : canon.jp/satera-lbp (プリンター)、 canon.jp/satera-mfp (複合機)

<A4 モノクロレーザープリンター-Satera LBP322i/321/224/221 の主な特長>



Satera LBP224

1. 高速出力で窓口業務の生産性を向上する A4 モノクロレーザープリンター

- “Satera LBP322i/321” のプリント速度は A4 片面で毎分 43 枚、A5 片面で毎分 65 枚の高速印刷を実現。医療業務における診療明細書や処方箋、領収書など、A5 用紙の使用頻度の高い窓口での出力業務の生産性向上をサポート。
- “Satera LBP322i” は、オプションの給紙カセット（別売り）を装着することにより、段数が最大 4 段、給紙容量は最大 2,660 枚となり、手差しトレイを含めて 5 種類の多様なサイズの内紙を同時にセットすることが可能で、用紙交換の手間を軽減。
- “Satera LBP224/221” のプリント速度はそれぞれ毎分 38 枚、毎分 33 枚（ともに A4 片面）と高速化。また、ファーストプリントタイムは約 5.4 秒を実現[※]。必要な時に素早く印刷が可能。
[※] “Satera LBP322i/321” は約 5.7 秒。

2. コンパクト設計で置き場所の自由度が向上

- “Satera LBP224/221” は、プリント速度を高速化しながら、従来機種「Satera LBP252/251」（2016 年 5 月発売）から高さを約 16%抑えた 250mm のコンパクトサイズを実現。店頭のカウンターなどスペースの限られる場所でも設置でき、窓口業務の効率化に貢献。

3. 消耗品^{※1}の自動配送などによりプリンターの管理業務を軽減

- 管理業務負荷を軽減する無償オンラインサポートサービス「NETEYE（ネットアイ）」にも対応。遠隔からの本体稼働状況のモニタリングにより、万が一故障が起きた際も、オペレーターが電話で状況確認や復旧を迅速にサポート^{※2}。また、消耗品の交換タイミングが近づくと交換用の消耗品を自動で配送するサービスも選択でき、在庫管理にまつわる業務の軽減や、本体の停止時間削減に貢献。
- “Satera LBP224/221” は、従来機種「Satera LBP252/251」（2016 年 5 月発売）と比べ、約 1.5 倍となる約 10,000 ページ^{※3}の印刷が可能な大容量トナーカートリッジ（別売り）を用意し、大量プリントユーザーに対応。

^{※1} 消耗品は有償

^{※2} オフィス向け複合機「imageRUNNER ADVANCE」シリーズ、大判プリンター「imagePROGRAF」シリーズと併せてサービス提供が可能。製品により、提供可能なサービスは異なります。

^{※3} ISO / IEC19752 に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の平均値。

製品名	希望小売価格（税別）	発売日
Satera LBP322i	7 万 9,800 円	2019 年 10 月 17 日
Satera LBP321	6 万 4,800 円	
Satera LBP224	オープン価格	
Satera LBP221	オープン価格	

<A4 モノクロレーザー複合機 Satera MF541dw/447dw の主な特長>



Satera MF541dw

1. 高速出力で窓口業務の生産性を向上する A4 モノクロレーザー複合機

- “Satera MF541dw” のプリント速度は A4 片面で毎分 43 枚、A5 片面で毎分 65 枚の高速印刷を実現。医療業務における診療明細書や処方箋、領収書など、A5 用紙の使用頻度の高い窓口での出力業務の生産性向上をサポート。
- “Satera MF541dw” は、オプションの給紙カセット（別売り）を装着することにより、段数が最大 4 段、給紙容量は最大 2,660 枚となり、手差しトレイを含めて 5 種類の多様なサイズの用紙を同時にセットすることが可能で、用紙交換の手間を軽減。
- “Satera MF447dw” の自動両面スキャンが毎分カラー 26 ページ/モノクロ 70 ページと従来機種「Satera MF417dw」（2016 年 5 月発売）からそれぞれ約 3.7 倍/約 5.4 倍に向上。紙文書のデジタル化の作業負担を大幅に改善。
- “Satera MF447dw” のプリント速度は A4 片面で毎分 38 枚と高速化。また、ファーストプリントタイムは約 5.4 秒を実現*。必要な時に素早く印刷が可能。
※ “Satera MF541dw” は約 5.7 秒

2. コンパクト設計で置き場所の自由度が向上

- “Satera MF447dw” は、複合機でありながら従来機種「Satera MF417dw」（2016 年 5 月発売）から高さを約 15%抑えた 392mm のコンパクトサイズを実現。店頭のカウンターなどスペースの限られる場所でも設置でき、窓口業務の効率化に貢献。

3. 消耗品の自動配送などによりプリンターの管理業務を軽減

- 管理業務負担を軽減する無償オンラインサポートサービス「NETEYE（ネットアイ）」にも対応。遠隔からの本体稼働状況のモニタリングにより、万が一故障が起きた際も、オペレーターが電話で状況確認や復旧を迅速にサポート。また、消耗品の交換タイミングが近づくと交換用の消耗品を自動で配送するサービスも選択でき、在庫管理にまつわる業務の軽減や、本体の停止時間削減に貢献。
- “Satera MF447dw” は従来機種「Satera MF417dw」（2016 年 5 月発売）と比べ、約 2 倍となる約 10,000 ページの印刷が可能な大容量トナーカートリッジ（別売り）を用意し、大量プリントユーザーに対応。

4. 業種に合った機能をワンタッチで実行することで業務をサポート

- 業務内容に合わせてカスタマイズした機能をワンボタンに集約し、ホーム画面から簡単に実行できる「アプリケーションライブラリ」を搭載。
- 「定型文書プリント」「ファクス後に保存」「仕分けスキャン」など合計 12 種類のアプリケーションをホーム画面にあらかじめ登録。各アプリケーションの設定や画面表示を含め、ホーム画面は用途に応じてカスタマイズすることが可能。

- ・「定型文書プリント」※は、よく使う文書フォーマットの画像やファイルをあらかじめ登録しておくことにより、PC を使わずにワンタッチで印刷可能。例えば、教育機関などで回答用紙を登録しておくことで、印刷の作業時間や印刷物の保管スペースを削減可能。
- ・「ファクス後に保存」は、ファクス送信時に、送信原稿の控えを指定した場所に PDF ファイルで保存することが可能。送信原稿を電子データで管理できるため、管理業務の負荷を軽減。保存方法は、E メール、SMB 送信、FTP 送信、ファクス、インターネットファクス (I ファクス) から選択可能。
- ・「仕分けスキャン」は、任意の文字列やスキャンした日時をファイル名に付加し、ファイル名に応じて、指定のフォルダに振り分けることが可能。例えば、診療所で問診票をスキャンして、指定のフォルダへ格納することができ、ファイル名に応じたフォルダ作成も自動で行われるため、運用の手間を軽減。

※ 登録できるファイル形式は JPEG もしくは PDF のみ。



ホーム画面の「アプリケーションライブラリ」(イメージ)

製品名	希望小売価格	発売日
Satera MF541dw	オープン価格	2019年12月(予定)
Satera MF447dw	オープン価格	

<レーザープリンター／レーザー複合機の市場動向>

2019年のレーザープリンターの市場規模は、世界市場で約1,350万台、国内市場では約66万台と予想しています。

2019年のレーザー複合機の市場規模は、世界市場で約1,620万台、国内市場では約12万台と予想しています。(キヤノン調べ)

<主な製品仕様>

各モデルの製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。